

2001年8月2日

平成14年度

北海道大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻

博士前期（修士）課程入学試験

専門科目試験問題

試験時間 13:00～16:00

以下の注意事項をよく読むこと。

1. 専門科目試験問題は、Ⅰ 数学、Ⅱ 物理学、Ⅲ 化学、Ⅳ 地球物理学、Ⅴ 惑星科学、Ⅵ 岩石学・鉱物学、およびⅦ 地球史・テクトニクスの7分野から出題される。このうち2分野を選択し解答せよ。
2. ただし、大気システム科学、気象学、海洋物理学、陸水学、地震学及び火山学、地球惑星ダイナミックス、応用力学系の各研究室を志望する者は、数学、物理学、地球物理学、および惑星科学の4分野の中から2分野を選択し解答すること。
3. 3分野以上にわたって解答した場合は、採点の対象としない。
4. 各分野の出題は、例えばⅠ-1、Ⅱ-2のように、いくつかの間からなる。解答の方法については、各問に与えられている指示をよく読むこと。
5. 問題冊子のほかに、普通答案用紙6枚、ステレオネットとトレーシングペーパー各1枚（問Ⅶ-1の問題1にのみ用いる）、および草案用紙4枚を配付する。
6. 問ごとに別々の答案用紙（1枚）を用い、指定された欄に、Ⅰ-1のように問番号を明記すること。
7. 解答は答案用紙の裏面に及んでもよい。
8. 答案用紙、草案用紙が足りないときは、試験監督者に申し出ること。
9. 答案用紙（6枚）およびトレーシングペーパー（1枚）は、どの分野を選択するかによって一部使用しないこともありうるが、試験終了後にすべて回収するので、受験番号を必ず記入しておくこと（氏名は記入しないこと）。なお、いったん問番号を記入した後で、その答案用紙を無効にしたい場合は、問番号を太線などで確実にぬりつぶすこと。
10. 問題冊子、ステレオネットおよび草案用紙は持ち帰ってもよい。